

校長室だより

No. 14

平成30年7月6日(金)

強く やさしく

六ツ美中部小学校校長

かとうよし かざ
加藤嘉一

学校の風景あれこれ その1 一部活動と教師メモー

ソフト部の練習に行ったときのこと。雨天のため、室内練習だった。A君が体育館の壁に少し寄りかかるように見えたとき、5年生のB君が、ソフト部の練習に対する真剣さを伝えようと、「もたれるな！A君もたれるな！」と厳しく声をかけていた。ちょっとした先輩風を吹かせていたところもあったようにも見えた。その声に不安な様子をしていたA君を見て、6年生のC君が「大丈夫だよ」といった仕草で、そっと気遣いを見せていた。すると、A君も安心した様子に見えた。同じ先輩風でも違うな、さすが6年生だなと嬉しくなった。【6月25日 D先生の教師メモより】

先週の金曜日で4年生の仮入部が終了しました。4年生は初めての部活動にドキドキ、わくわくし、5年生は初めて下の学年が入ってきたことのうれしさと、「しっかりやらせなきゃ」といった使命感・責任感があって、6年生は最後の大会に向けて緊張感をもちながら、自分たちのためにしっかり練習に取り組んでいるときです。



6年生のC君は練習に取り組む傍ら、入部したばかりで檄（げき）を飛ばされる4年生を見て、もしかしたら2年前の自分と重ねたのかもしれない。

5年生は5年生として、6年生は6年生としての成長がありました。この3人にあった一瞬の出来事を見取り、子供の成長を感じ取って記録に残したD先生の姿にもあたたかさを感じました。

学校の風景あれこれ その2 一朝の中庭ベンチでー



1・2年生で育てているアサガオや野菜が暑さとともにぐんぐん成長してきました。3・6年生も1人一鉢ハウセンカを育てています。日ごとにその成長の様子が分かるからか、子供の登校時の水遣りにも精が出ます。花が咲いたか咲かないか、野菜ができたかできないか。一番楽しみにしているところです。

そんななかで1・6年生は、同じ中庭で水遣りをします。先日の朝、北門の交通指導から帰ってくる時に中庭を通ると、1・6年生が並んでベンチに腰掛けています。「ペアなの？」と聞くと、「違うよ。(ペア学年で)よく遊ぶから仲良くなった。」と言っていました。1年生の子は6年生が大好きでした。

水遣りを同じ時間、同じ空間でやって、ベンチがあって、よく顔を合わせるから仲良くなるのでしょうか。特にこのベンチがいい。2年前に明生クラブさんが修理してくれました。ありがたい。

1年生が調子にのって6年生を困らせたといった話も聞きました。たいていは6年生が我慢することが多いですが、程度が過ぎれば1年生が6年生のところへ行って謝る場面もあります。これも大切な経験だと思います。小さいうちに、できるだけ人との関係作りを学んでほしいと思います。

学校の風景あれこれ その3 - 4年生 菜の花種取り体験-

六ツ美地区と菜の花は切っても切り離すことができません。今年もJA女性部の方々の御好意で、昭和30年代の頃盛んだった菜の花栽培について、当時の種取り体験をさせてもらいました。幸田などでまだ作られている菜の花をたくさん刈り、籾殻を吹き飛ばすとうみも持ってきてくださって、種を集めるところまで子供たちにやらせてくださいました。



ぴよんぴよん跳びはね、種をシートに落とす作業は、短い時間であれば子供は楽しんでやっています。そのうち疲れて飽きてはくるのですが、種が集まりだすとまたうれしくなってきます。中には自分の上靴を脱いで、そこに集めた種を靴いっぱいに入れだす子がいました。持って帰っていいというので、家でまたこの種を植えるのでしょうか。機械で油になるところまでを見て、今回の体験はひとまず終わりです。教室に帰るときには、シートからこぼれ落ちた種を拾っては大事に持って帰ろうとする子が何人もいました。

「昔、この辺りは全国で2位の菜の花の収穫量だった」とJAの方に教えてもらいました。中部の子にとっては、学区の人たちが昔働いてやっていた体験をし、昔の生活を想像する大切な経験になります。ありがとうございました。

懇談会において

来週10日(火)から懇談会を行います。初任者の学級については、懇談会に指導者が同席させていただき、その後の初任者研修に生かします。御理解ください。